



2022年 4月 1日

株式会社 IHIプラント
社 長 村角 敬

2022年度 安全衛生・健康管理方針

I. IHI全社 スローガン

『見逃すな 職場に潜む 危険源, 取り組もう 全員参加で 健康文化』

II. 基本方針

一人ひとりが『安全・健康最優先』という原点に立ち返り, 部門トップの積極的な関与のもと 部門間の連携を図り, 協力会社と堅固な関係を構築し安全で安心して働ける職場を作り上げる。

III. 管理目標

【安全衛生管理】

- ・ 休業災害 : ゼロ
- ・ 全災害度数率 : 0.8未満(連続無災害時間:200万時間)
- ・ 熱中症災害 : ゼロ

【健康管理】

- ・ 健康度調査「期待役割の理解」4.0以上, 「睡眠」3.2以上, 「運動・食事」0.1ポイントアップ
- ・ 健康診断による就業制限該当者 : ゼロ

IV. 重点施策

【安全衛生管理】

1. 全員参加による安全最優先の職場づくり
 - (1) 各部門トップの積極的関与のもと, 活発なコミュニケーションにより, 本質安全を追求する。
 - (2) 各部門においてルールの有効性を再点検し, 実態に即して整備する。その上でルールを守り守らせる職場風土を醸成する。
 - (3) 5S活動による職場環境改善を推進し, 不安全状態の排除と安全意識の高揚を図る。
2. 「IHIグループ安全基本原則」の実作業への確実な落とし込み
 - (1) 「IHIグループ安全基本原則」の実施項目を「作業手順書」「リスクアセスメント」「SSS」等に確実に反映させ, 作業指示票, KYMで周知徹底する。
 - (2) パトローラや管理監督者は「IHIグループ安全基本原則」が徹底されていることを確認し不徹底があれば指導して浸透を図る。
3. 安全管理活動のレベルアップ
 - (1) 協力会社とIPCの店社安全管理部門のネットワークを強化し, 両社が一体となって現地への積極的関与を図る。
 - (2) 監督員・安全管理者によるクロスパトロールを実施し, 良好事例の水平展開と現地安全管理者・監督員相互のレベルアップを図る。
 - (3) 他現場で過去に発生した災害を自現場に置き換えてリスクを洗い出し, 安全対策を徹底する。また, 災害速報を朝礼・TBMで周知し危険への感度を高めるとともにKYMに活用する。
4. 熱中症災害の撲滅
 - (1) 熱中症予防教育の早期実施により適切な作業管理及び作業員自身による健康管理を促す。
 - (2) 熱中症予防対策(設備・グッズ)の早期確認と配備により発症リスクの低減を図る。
 - (3) 健康診断及び自己診断により熱中症リスクの高い作業員を把握し適正な配置を行う。

【健康管理】

1. 活力を生むウェルネス活動の強化 ※ウェルネス活動:ウェルビーイングの状態を目指す活動
 - (1) 個人の活力向上(一人ひとりの主体的な健康づくりの推進)
活力の土台となる健康づくりを実践する(運動・睡眠・食事・禁煙など)。
 - (2) 職場の活力向上(いきいきと働く職場づくりの推進)
積極的な対話を通じたウェルビーイング向上活動と良好事例を展開する。
2. 基盤となるヘルスケアの継続
 - (1) 健康リスクが高い個人, 職場への支援・対策強化
 - (2) 新型コロナ感染拡大防止対策の徹底

ご安全に！ ご健康に！